

長野工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	芸術
科目基礎情報						
科目番号	0009		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般科		対象学年	1		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	教科書：高校生の音楽 1 副教材：新版愛唱歌集〈コーラスと信濃讃歌〉その他：リコーダー（ソプラノ・アルト）（注）貸出用有り					
担当教員	服部 秀子,上村 まり子					
到達目標						
リズムや五線譜、基本のコードを理解し、実際にキーボード・ギター・リコーダーで演奏でき、また歌うことができる。これらの点を満足することで、学習・教育目標の（A-1）の達成とする。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1 リズムや五線譜、基本のコードを理解し表現できる（ソルフェージュ）		リズムを正確に、かつ音楽的に叩くことができ、歌を正しい音名、音程で歌うことができる。		リズムを叩くことができ、歌を正しい音名で歌うことができる。		リズムを叩くことができず、また歌を音名で歌うことができない。
評価項目2 実際にキーボード、ギター、リコーダー等を選び演奏することができる、または歌を歌うことができる。（実技）		音楽的かつ芸術的に優れた演奏ができる。		選んだ楽器を演奏する、または大きな声で歌を歌うことができる。		楽器を演奏することができない、または声を出して歌うことができない。
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要		音楽の基本である楽典、ソルフェージュ（読譜、聴音等）を学び、実際に演奏することにより、また偉大な作曲家の楽曲を聴いたり鑑賞することにより、豊かに楽しく音楽を味わうことを目標とする。				
授業の進め方・方法		毎時間使用するプリントを作成して授業を進める。のりを持参すること。				
注意点		＜成績評価＞ソルフェージュ（リズム、音名唱）50%、任意の楽器（ギター・キーボード・ピアノ・リコーダー・管弦楽、吹奏楽に使用される楽器）または声楽の中から選択、演奏を50%とし、100点満点により評価する。合計で6割以上の達成者を合格とする。 ＜オフィスアワー＞水曜日12:00～12:40 視聴覚室、準備室あるいは非常勤講師室。不在の場合は一般科学科長に相談してください。				
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	〈楽曲〉プリント		音符、記号等を理解する。	
		2週	〈読譜〉〈写譜、聴音〉〈校歌〉〈合唱の楽しみ〉(1)		簡単なリズムや五線譜を学び、読譜をできるようにする。[ラバースコンチエルト、威風堂々他]	
		3週	〈読譜〉〈写譜、聴音〉〈校歌〉〈合唱の楽しみ〉(2)		正確に楽譜を書く。ピアノで弾く簡単なリズム、旋律を書き取る。	
		4週	〈読譜〉〈写譜、聴音〉〈校歌〉〈合唱の楽しみ〉(3)		校歌を暗譜で歌えるようにする。	
		5週	〈読譜〉〈写譜、聴音〉〈校歌〉〈合唱の楽しみ〉(4)		よく知られている曲を二部で歌い、ハーモニーを楽しむ。[翼をください、アメージンググレイス、ラブ・ミー・テンダー他]	
		6週	〈読譜〉〈写譜、聴音〉〈校歌〉〈合唱の楽しみ〉(5)		同上	
		7週	〈読譜〉〈写譜、聴音〉〈校歌〉〈合唱の楽しみ〉(6)		同上	
		8週	学習内容の確認 ＜中間達成度試験＞		理解度の確認	
	2ndQ	9週	〈キーボード、ギターを弾こう〉(1)		楽器のしくみを学ぶ。五線譜と鍵盤と指の関係を学ぶ。ギター譜の見方、弦の名称、コードネーム等を学び、ギターを弾く。[聖者の行進、Let it be他]	
		10週	〈キーボード、ギターを弾こう〉(2)		同上	
		11週	〈リコーダー〉		リコーダーの運指を確認。 【ソプラノリコーダー・アルトリコーダー】	
		12週	〈演奏を楽しむ〉(1)		各自、任意の楽器に触れ、自由曲を決めて練習。	
		13週	〈演奏を楽しむ〉(2)		同上	
		14週	〈演奏を楽しむ〉(3)		同上	
		15週	学習内容の確認 ＜前期未達成度試験＞			
		16週				
評価割合						
	試験	小テスト	平常点	レポート	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	100
配点	0	0	0	0	100	100